

地域における取組例【IoT・ロボット】 AIを活用した画期的な画像認識技術で生産性を向上！

**(株) バネックス
アイエス(大阪市)**

- 独自の人工知能アルゴリズムで多様な画像認識技術を開発し、多種の外観検査システムを製造・販売。
- ものづくり現場やサービス業における商品検査における導入実績を踏まえ、更なる用途拡大を目指す。

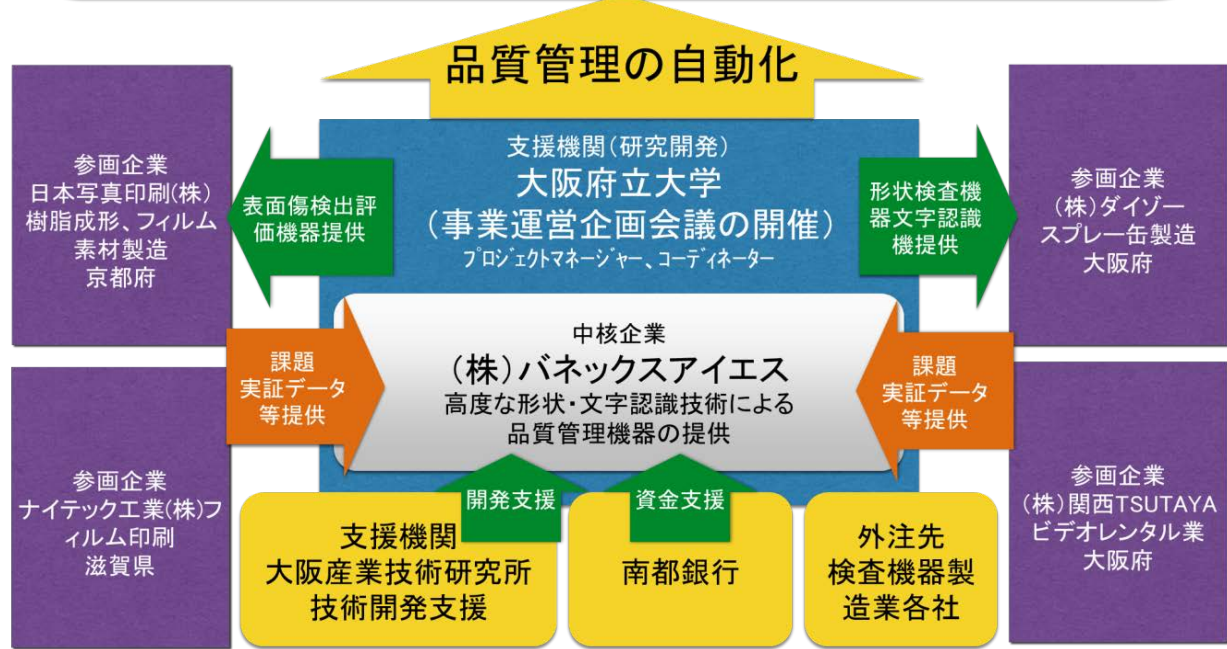
**ポテンシャル
(強み)**

- 大阪を中心とする近畿圏は高度なものづくり中小企業の集積地であり、技術の高度化が期待される。
- 商品検査部門の無人化に貢献することで、当該分野の飛躍的な生産性向上に貢献できる。

取組内容

- 川下企業を含む産学連携による事業運営会議を開催し、事業拡大・販路拡大に向けた戦略を立案。
- 品質管理に係る技術セミナーの開催や展示会への出展により商品をPRして事業拡大・販路開拓を目指す。

ものづくり中小企業群の生産性向上 品質管理部門から製造・営業・企画部門への人員転換の推進



(株)バネックスアイエス 基本情報

- ・創業年 :平成11年
- ・資本金: 3百万円
- ・従業員数:3人
- ・売上高:80百万円

品質検査の生産性改善

フルカラー検査を実現したプリント配線板最終外観検査装置
1枚だけでもOK 超精密登録機能搭載(1枚~数枚登録)
押前自在な新自動位置補正アルゴリズム採用で電報が激減

人員削減

自動化

(現状の目視検査) (全自動最終検査装置)

実装プリント基板の品質検査の例